TOSHIBA
Leading Innovation >>>

東芝電球形蛍光灯器具取扱説明書

保管用

●このたびは東芝製品をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
●正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
●お客さまはお読みになったあとも必ず保管してください。

●お客様へ　この器具の取付工事は必ず電気工事店に依頼してください。一般の方の工事は法律で禁じられております。

●工事店様へ　工事が終了しましたら、この取扱説明書は必ずお客様へお渡しください。

■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全にお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

⚠ 警告　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

●器具の取り付けは、取扱説明書に従い行ってください。取り付けに不備がありますと、落下・感電・火災の原因となります。　取り付け

●紙や布などを器具にかぶせたり、近くに置いたりして使用しないでください。火災の原因となります。
●ランプに直接水をかけたり、器具のすきまなどに針金などを差し込まないでください。ランプの破損によるけがや感電・火災の原因となります。
●この器具は、天井又は壁面の丈夫なところに取り付けてください。薄い天井面又は壁面、弱い天井面又は壁面に取り付けますと、ねじ止めが弱く落下の原因となります。指示以外の取り付けを行った場合、落下・感電・火災等してけがの原因となります。
●器具を分解や改造したりして、使用しないでください。落下・感電・火災の原因となります。
●必ずアースを取り付けてください。アースが不完全な場合は、感電の原因となります。（アースは法によりD種接地工事が必要です。）
⚠ 注意　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

●交流１００V以外の電圧で使用しないでください。過電圧を加えるとランプ・器具の寿命が短くなったり、過熱による火災の原因となります。
●ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
●塩害地では使用しないでください。部品の腐食の原因となります。
●振動の激しい場所や、器具に衝撃の加わる場所では使用しないでください。器具破損の原因となります。
●風の強い場所には取り付けないでください。落下の原因となります。

●調光器（当社商品名コントルクスなど）による調光使用はできません。調光器が取り付けられている配線でこの器具をご使用になりますと、器具やランプが短寿命となります。

●器具を取り付ける際、壁紙、クロス貼りなどの接着剤が十分乾燥してから器具を取り付けてください。
●器具取付面に凸凹（タイル貼りなど）がある場合は、必ず木台を使用するか、取付面を平面にしてから器具を取り付けてください。

●点灯中及び消灯直後は、ランプ及び器具が高温になっておりますので手を触れないでください。やけどの原因となります。
●ランプ交換の際は、必ず器具に表示されているランプの種類、ワット（W）数の適合ランプをご使用ください。間違った種類、ワット（W）数のランプをご使用の場合は、過熱により器具が変形・変色したり火災の原因となります。
適合ランプ
ネオボールZ D形（E26）１３Wまで

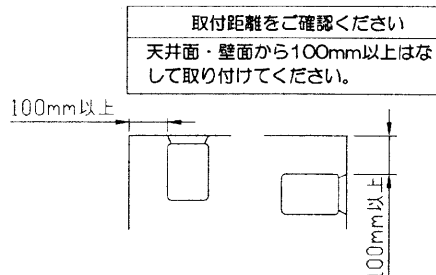
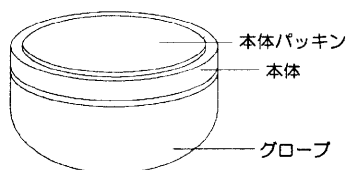
●照明器具には寿命があります。設置して８～１０年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。
※使用条件は周囲温度３０℃、１日１０時間点灯、年間３０００時間点灯。（ＪＩＳ　Ｃ８１０５－１解説による。）
●周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
●点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙・発火・感電などに至る恐れがあります。

■各部のなまえ・器具の取り付けかた

⚠警告	感電のおそれあり。
作業を行うときは、必ず電源(ブレーカー)を切ってください。	

・この取扱説明書は同種類の器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図が違っている場合があります。

防湿形
天井・壁面取付兼用

取付距離をご確認ください
天井面・壁面から100mm以上はなして取り付けてください。

（ご注意）・公衆浴場、温泉浴場への取り付けは硫黄成分により照明器具がさびたり、変色、変質することがありますのでお避けください。
・天井から滴り落ちる水滴が集中する場所に器具を設置されますと、器具が変形、変色することがあります。

※安全のため器具を取り付ける前に、必ずランプを外した状態で取り付けを行ってください。

1. 器具を取り付ける前に、グローブを左に回転させて取り外してください。
2. 本体パッキンが本体に確実に取り付いていることを確認してから、付属の木ねじ（2本）でしっかりと取り付けてください。

⚠警告
パッキンが確実に取り付いていることを確認してください。取り付けが不十分ですと、感電・火災の原因となります。

⚠警告
取り付けの際は取付面の凸凹を調べて平滑な所に取り付けてください。また、電源穴を内側よりコーキングしてください。造営物によっては、ポリ台・木台を使用してください。取り付けが不十分ですと、湿気・水気の浸入による絶縁不良・感電の原因となります。

3. 電源線をＳＬ端子台に結線します。
ＳＬ端子台のストリップゲージに合わせて電源線の被覆をむき、電源差込穴に奥まで差し込んでください。（図1）
4. アース端子が設けてありますので、アース線を本体パッキンより引き出し、必ずアースを取り付けてください。

適合電線φ1.6、φ2.0単線
（図1） 電源線接続方法

⚠警　告　　感電・発熱・焼損・火災の原因となります。
●電源線皮むき寸法は12mm±1mmで、垂直にカットしてください。 ●結線は電源線を確実に奥まで差し込んでください。 ●電源線はまっすぐなφ1．6mm、2．0mm銅単線を使用してください。 ●曲がった電源線及び、より線は使用しないでください。 ●電源線結線及び器具施工の際は電源線をねじったり回したりしないで下さい。 ●ポリエチレン系絶縁体を使用したEM(エコマテリアル)ケーブルをご使用される場合には、器具内に引き込んだケーブルの外部被服(シース)を除去し、絶縁体を露出したままにせず、黒色テープまたはチューブで覆い、全線心に遮光処理を行ってください。

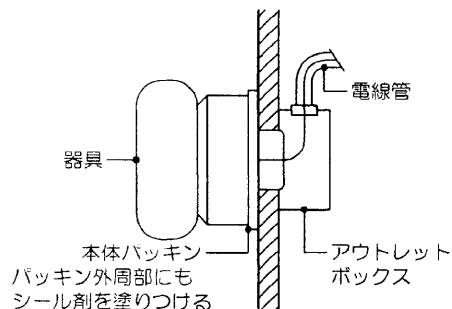
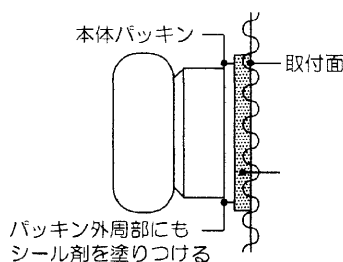
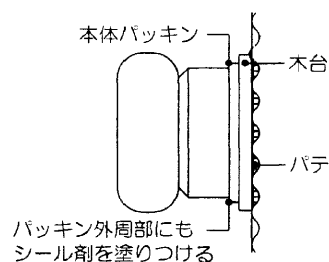
本体取付ピッチ

5. ランプをソケットに取り付けてください。
6. 本体の底部にグローブパッキンが入っていることを確認してからグローブを本体にねじ込んでしっかりと取り付けてください。

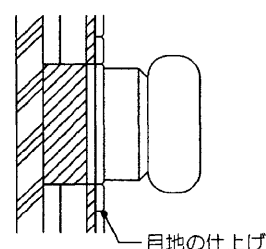
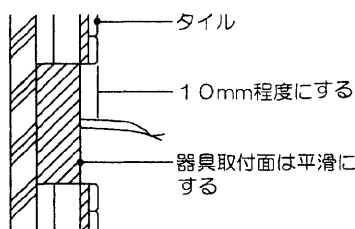
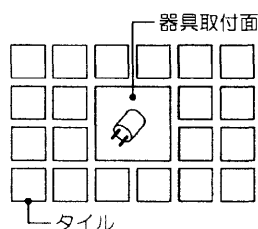
⚠警告
器具の取り付けは確実に行ってください。取り付けが不十分ですと、落下・感電・火災等の原因となります。

■防雨、防湿・防雨形、防湿形の取り付けかたについての注意事項

⚠ 注意

●器具を取り付ける際は、器具取付部の本体パッキンが取付面と器具に、必ず密着するよううする。
●高湿度内で長時間ご使用の場合は点灯・消灯による呼吸作用を回避するため、第1図のような工事を行う。
●器具の取付面は、本体パッキンよりも大きくする。　　　（第2図・第3図）
●裏面から雨がかかるような取り付けはしない。
●取付面に凸凹がある場合は、パテ等で凸凹をなくすか、防水用シール剤等で器具（木台）と取付面のスキマを埋めるようにする。（第2図・第3図）
●器具を逆に取り付けますと防水性が損なわれます。正しい向きで使用する。
●アウトレットボックス等に取り付ける場合は、取付用ねじに金属製のワッシャー等をはめてから器具を取り付ける。
（ボックス取付用ねじは付属されておりません。）

第1図　　第2図　　第3図

※「本体パッキンと取付面より外周部にシール剤を塗りつける」または、「本体パッキンと取付面全体をシール剤で塗りつける」などを行い、確実に防水するようにする。

●タイルモジュールの場合
①器具の取付面を確保する。
・電源線は中央から正確に出す。
②器具の取付面を平滑にする。
注）器具の取付面に凸凹がありますと、器具取付部の本体パッキンの防水性が損なわれ感電のおそれがあります。ご注意ください。
③器具の取り付け後、目地部の仕上げをする。
・目地仕上げには、目地用モルタルまたは、市販の防水用シール剤で仕上げてください。漏水の原因にもなりかねませんので、目地仕上げには十分注意する。

※防水用シール剤はカビの発生防止、耐久性に優れるものをお選びください。

■お手入れのしかた

⚠注意　お手入れの際は必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

●器具の汚れ（ホコリや虫など）は、ぬるま湯またはうすめた中性洗剤を浸した布をよくしぼってからふいてください。
このとき、ぬれた手でソケット部分に触れないでください。
●ランプは取りはずしてから、乾いた布でふいてください。

⚠ 警告	⚠ 注意
●器具に直接水をかけて洗わないでください。 器具の破損・落下・感電などの原因となります。 ●ランプは丸洗いしないでください。 ランプ破損によるけがや感電・火災などの原因となります。	●器具をいためますので、ガソリン、ベンジン、シンナーなどの薬品でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。 ●金属部分をクレンザーやたわしでみがかないでください。 傷つけたり腐食の原因となります。

保証について

- 保証期間は、 商品お買い上げ日より1年間です。 但し、LED器具の点灯装置、蛍光灯器具、HID器具の安定器（インバータバラスト含む）は3年間です。
- ランプ、点灯管、電池などの消耗品は対象外です。
- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書にしたがった使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理させていただきます。
- ２４時間連続使用など、１日２０時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。

補修用性能部品の保有期間

弊社は、この照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後6年保有しています。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

保証の免責事項

1. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(1)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(2)お買い上げ後の取り付け場所移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
(3)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
(4)車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障及び損傷
(5)施工上の不備に起因する故障や不具合
(6)法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
(7)日本国内以外での使用による故障及び損傷
2. 離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は
お買い上げの販売店へご相談ください。
販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝ライテック照明ご相談センター
0120-66-1048（通話料：無料）
受付時間：365日　9:00～20:00
携帯電話・PHSなど 046-862-2772（通話料：有料）
FAX 0570-000-661（通信料：有料）

・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

日本国内専用
Use only in Japan

器具形名	

■お客様メモ

購入年月日　　　年　　　月　　　日

東芝ライテック株式会社　器具事業部　〒237-8510 神奈川県横須賀市船越町1-201-1　TEL (046) 862-2103 FAX (046) 861-8776

0031390F